

(案)

クロルピクリン 農薬蜜蜂影響評価書

2026年3月5日

農業資材審議会農薬分科会

農薬蜜蜂影響評価部会

目 次

<経緯>	2
<農薬蜜蜂影響評価部会委員名簿>	2
I. 評価対象農薬の概要	3
1. 有効成分の概要.....	3
2. 有効成分の物理的・化学的性状.....	4
3. 申請に係る情報.....	4
4. 作用機作.....	4
5. 適用病害虫の範囲及び使用方法.....	5
II. ミツバチに対する安全性に係る試験	6
III. 暴露量の推計.....	6
IV. リスク評価結果	6
V. 毒性の強さから付される注意事項.....	7
評価資料	7
評価資料（公表文献）	7

<経緯>

令和 7 年 (2025年) 7 月 18 日 農業資材審議会への諮問

令和 8 年 (2026年) 3 月 5 日 農業資材審議会農薬蜜蜂影響評価部会
(第 20 回)

<農薬蜜蜂影響評価部会委員名簿> (第 20 回)

(委員)

五箇 公一

山本 幸洋

(臨時委員)

(専門委員)

永井 孝志

横井 智之

(専門参考人)

並木 小百合

與語 靖洋

クロルピクリン

I. 評価対象農薬の概要

1. 有効成分の概要

1.1 申請者 日本化薬株式会社
南海化学株式会社
三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社

1.2 登録名 クロルピクリン

1.3 一般名 chloropicrin (ISO)

1.4 化学名

IUPAC名 : trichloronitromethane

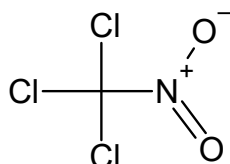
CAS名 : trichloronitromethane
(CAS No. 76-06-2)

1.5 コード番号 —

1.6 分子式、構造式、分子量

分子式 CCl_3NO_2

構造式



分子量 164.37

2. 有効成分の物理的・化学的性状

試験項目		純度(%)	試験方法	試験結果
色調・形状		99.5	官能法	無色透明液体
臭気		99.5	官能法	催涙性を伴う刺激臭
密度		99.9	OECD 109	1.657 g/cm ³ (20 °C)
蒸気圧		99.9	OECD 104	3.72 × 10 ³ Pa (25 °C)
溶解度	水	99.5	OECD 105	1.97 g/L (20 °C)
	有機溶媒 アセトン	99.5	OECD 105	>1000 g/L (20 °C)
解離定数 (pK _a)		99.9	OECD 112	解離せず
1-オクタノール／水分配係数 (log P _{ow})		99.9	OECD 117	2.6
加水分解性		99.5	OECD 111	半減期 1 年以上 (25 °C、pH 5、pH 7 及び pH 9)
水中光分解性		99.5	EPA161-2	半減期 2.3 日 (pH 5、25±1 °C、478 W/m ² 、300~800 nm)
試験項目			試験方法	試験結果
土壌吸着係数			OECD 106	算出不可
土壌残留性			記載なし	液剤 畑地土壌1(沖積土、砂壤土) 半減期 3.2日(土壌の深さ5~10 cm、減衰曲線による推定値) 畑地土壌2(火山灰土、壤土) 半減期 4.7日(土壌の深さ0~10 cm、減衰曲線による推定値)

3. 申請に係る情報

クロルピクリンは、2024年時点で、米国、カナダ等複数の国で登録されている。

4. 作用機作

クロルピクリンは生体組織内の SH 基を有する酵素を阻害することにより、土壌病害虫及び雑草等に効果を示すと考えられている。

(IRAC 分類 : 8B)

※参照 : [https:// irac-online.org /](https://irac-online.org/)

5. 適用病害虫の範囲及び使用方法（16 製剤、別添参照）

- カヤククロールピクリン、三井東圧クロールピクリン、南海クロールピクリン及びニッカクロールピクリン
（クロルピクリン 99.5 %くん蒸剤）
- ドロクロール、ドジョウピクリン、クロピク 80、クロピクフロー、ニッカドジョウピクリン及びクロピクフローMN
（クロルピクリン 80.0 %くん蒸剤）
- クロルピクリン錠剤及びクロルピクリン錠剤 JM-MINAMI
（クロルピクリン 70.0 %くん蒸剤）
- クロピクテープ
（クロルピクリン 55.0 %くん蒸剤）
- カヤクダブルストッパー
（クロルピクリン 35.0 %・D-D 60.0 %くん蒸剤）
- ソイリーン及び三井ソイリーン
（クロルピクリン 41.5 %・D-D 54.5 %くん蒸剤）

II. ミツバチに対する安全性に係る試験

本剤は裸地ほ場に処理し、一定の期間土壌くん蒸した後、薬害防止の観点から十分なガス抜き期間を経た後には種または定植する。このため、ガス抜き期間を終えるまでの間（本剤が土壌から揮散消失するまでの間）、本剤を処理したほ場に作物は栽培されておらず、ミツバチの飛来を誘発する要因（開花）はないことからミツバチが接触暴露するおそれはないと考えられる。

また、本剤を有効成分とする製剤に登録のある作物における作物残留試験の結果はすべて定量限界未満であり、作物体中への残留が認められていないことから、開花後の作物の花粉・花蜜中にも残留せず、ミツバチが経口暴露するおそれはないと考えられる。

さらに、本剤は蒸気圧が高く、ミツバチへの接触毒性試験、経口毒性試験による毒性値を求めることが困難である。

以上から、本剤においてはミツバチに対する安全性に係る試験は提出されていない。

なお、審議の対象となる本剤のミツバチに対する毒性に関する公表文献*も認められなかった。

*（参考）公表文献の検索結果
（生活環境動植物及び家畜に対する毒性に関する分野）

データベース名： ①Web of Science (Core Collection)
②J-stage
検索対象期間： ①2008年7月1日から2023年7月31日
②2008年7月1日から2023年7月31日

「生活環境動植物及び家畜に対する毒性に関する分野」に該当する文献	525
↓ 【表題と概要に基づく適合性の有無の評価】 明らかに評価の目的と適合しない文献の除外	
「適合性なし」以外の文献数	41
↓ 【全文に基づく適合性の有無の評価】 評価の目的と適合しない文献の除外	
「適合性あり」の文献数	0

公表文献に関する情報募集（令和7年5月19日~6月15日）で寄せられた情報はない。

III. 暴露量の推計

II. に記載の理由により、その使用にあたり本剤にミツバチが暴露しないと想定される。

IV. リスク評価結果

クロルピクリンは、申請された使用方法に基づき使用される限りにおいて、ミツバチの群の維持に支障を及ぼすおそれはないと考えられる。

V. 毒性の強さから付される注意事項

本剤は殺虫剤としての用途もあり、殺虫活性を有する。本剤の作用機作及び適用害虫の範囲から、ミツバチに対する毒性も考えられ、また、本剤の物理的・化学的性状から、巣箱周辺での使用に係る注意事項を要する。

評価資料

資料番号	報告年	題名、出典(試験施設以外の場合) 試験施設、報告書番号 GLP適合状況(必要な場合)、公表の有無
1	2024	クロルピクリン 試験成績の概要及び考察 未公表
2	2024 (2025修正)	公表文献に関する報告書 有効成分名：クロルピクリン 公表

評価資料（公表文献）

該当なし

別添：適用病害虫の範囲及び使用方法（クロルピクリン）

目次

1. 登録番号 90：カヤククロールピクリン 登録番号 9795：三井東圧クロールピクリン 登録番号 19557：南海クロールピクリン 登録番号 22960：ニッカクロールピクリン （クロルピクリン 99.5%くん蒸剤）	2
2. 登録番号 5250：ドロクロール 登録番号 5329：ドジョウピクリン 登録番号 6909：クロピク 80 登録番号 21220：クロピクフロー 登録番号 22961：ニッカドジョウピクリン 登録番号 23626：クロピクフローMN （クロルピクリン 80.0%くん蒸剤）	7
3. 登録番号 17034：クロルピクリン錠剤 登録番号 24306：クロルピクリン錠剤 J M-M I N A M I （クロルピクリン 70.0%くん蒸剤）	15
4. 登録番号 20207：クロピクテープ （クロルピクリン 55.0%くん蒸剤）	25
5. 登録番号 20749：カヤクダブルストッパー （クロルピクリン 35.0%・D-D 60.0%くん蒸剤）	27
6. 登録番号 22162：ソイリーン 登録番号 22163：三井ソイリーン （クロルピクリン 41.5%・D-D 54.5%くん蒸剤）	30

1. 登録番号 90 : カヤククロールピクリン、
 登録番号 9795 : 三井東圧クロールピクリン
 登録番号 19557 : 南海クロールピクリン
 登録番号 22960 : ニッカクロールピクリン
 (クロールピクリン 99.5%くん蒸剤)

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	クロールピクリンを含む 農薬の総使用回数		
りんご	紋羽病	1 穴当り 5~10 mL	1 回	土壌 くん蒸	1 回		
あぶらな科野菜 (キャベツ、こまつ なを除く)	萎黄病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL				2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
こまつな							
だいこん	亀裂褐変症	1 穴当り 3~5 mL			1 回		
はくさい	黄化病、軟腐病、 根くびれ病	1 穴当り 2~3 mL					
かぶ	根こぶ病						
キャベツ	萎黄病、根こぶ病、 センチュウ類、ハリガネシ類、 ネリムシ類、ケラ、一年生雑草						
レタス 非結球レタス (サラダ菜を除く)	ビッグベイン病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回		1 回		
	根腐病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL					
サラダ菜	ビッグベイン病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		
	根腐病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL					
くきちしゃ	ビッグベイン病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回	1 回			
	根腐病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 ケラ、一年生雑草	〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL					
ほうれんそう	萎凋病、株腐病、立枯病、 苗立枯病、根腐病、 ホリソウケナガコナダニ、 センチュウ類、ハリガネシ類、 ネリムシ類、ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	1 回	2 回以内 (床土 1 回以内)			

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	クルビ [®] クリンを含む 農薬の総使用回数
うり科野菜 (すいか、きゅう り、メロン、にがう り、うり類(漬物 用)を除く)	疫病、つる割病、白絹病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1穴当り 2~3 mL	1回	土壌 くん蒸	1回
漬物用メロン					2回以内 (床土1回以内、 圃場1回以内)
にがうり					2回以内 (床土1回以内)
うり類(漬物用、 ただし、漬物用メ ロンを除く)					3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
きゅうり	疫病、つる割病、白絹病、 苗立枯病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草	〈圃場〉 1穴当り 3 mL	2回以内 (床土1回以内、 圃場1回以内)	土壌 くん蒸	3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
	ホトブシ根腐病				
メロン	疫病、つる割病、白絹病、 黒点根腐病、苗立枯病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1穴当り 2~3 mL	1回	土壌 くん蒸	2回以内 (床土1回以内、 圃場 1回以内)
かぼちや (かぼちや台を 含む)	フザリウム立枯病	〈床土・堆肥〉 1穴当り 3~6 mL			1回
	フザリウム立枯病、 一年生雑草	〈圃場〉 1穴当り 3~4 mL			
すいか	疫病、苗立枯病、 つる割病、白絹病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1穴当り 2~3 mL	2回以内 (床土1回以内、 圃場1回以内)	土壌 くん蒸	3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
ピーマン とうがらし類	青枯病、萎凋病、疫病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草				
トマト ミニトマト	青枯病、萎凋病、疫病、 苗立枯病、半身萎凋病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1穴当り 2~3 mL	2回以内 (床土1回以内、 圃場1回以内)	土壌 くん蒸	2回以内 (床土1回以内)
なす	青枯病、疫病、 苗立枯病、半身萎凋病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草				

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	クロビ [®] クリンを含む 農薬の総使用回数	
いちご	萎黄病、炭疽病、 センチュウ類、ハリガネムシ類 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌 くん蒸	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)	
アスパラガス	立枯病、紋羽病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草		1 回		2 回以内 (床土 1 回以内)	
セルリー	萎黄病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草		2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)	
しょうが	根茎腐敗病、一年生雑草		1 回		2 回以内 (床土 1 回以内)	
うど	萎凋病、一年生雑草				1 回	1 回
にんじん	こぶ病、しみ腐病、 紋羽病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草					
ごぼう	黒あざ病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草					
かんしょ	立枯病、つる割病、 紋羽病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草					
さといも	疫病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草					
やまのいも	褐色腐敗病、根腐病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草					
やまのいも(むかご)						
ばれいしょ	青枯病、亀の甲症、 そうか病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL		2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		
ねぎ	萎凋病、白絹病、 苗立枯病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)				
あさつき わけぎ	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)					

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	クロビ [®] クリンを含む 農薬の総使用回数
たまねぎ	疫病、苗立枯病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、 一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL	1 回	土壌 くん蒸	1 回
こんにゃく	乾腐病、白絹病、根腐病、 紋羽病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草	〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL			
パセリ	立枯病、一年生雑草	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回		1 回
にんにく	イモグサセンチュウ、 一年生雑草				
薬用ニンジン	根腐病、一年生雑草				
豆類(種実、ただし、いんげんまめ、えんどうまめを除く) 豆類(未成熟、ただし、さやいんげん、未成熟そらまめ、さやえんどう、実えんどうを除く)	立枯病、白絹病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、 一年生雑草				
えんどうまめ	苗立枯病、根腐病、 萎凋病、立枯病、 白絹病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類 ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL			2 回以内 (床土 1 回以内)
さやえんどう 実えんどう					
いんげんまめ	立枯病、根腐病、 白絹病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草				2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
さやいんげん					
未成熟そらまめ	立枯病、白絹病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草				
てんさい	黒根病、苗立枯病 センチュウ類、ハリガネムシ類 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草				
あま、麦類	立枯病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草	1 回	1 回		
とうもろこし	白絹病、センチュウ類、ハ リガネムシ類、ネキリムシ類、 ケラ、一年生雑草				
陸稲	センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草				

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	クロビ [®] クリンを含む 農薬の総使用回数
にら	紅色根腐病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回	土壌 くん蒸	2 回以内 (床土 1 回以内)
みょうが(花穂) みょうが(茎葉)	根茎腐敗病				
オクラ ふき	半身萎凋病				〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL
花き類・観葉植 物	青枯病、半身萎凋病、 萎凋病(フザリウム菌)、 萎黄病(フザリウム菌)、 株枯病(フザリウム菌)、 乾腐病(フザリウム菌)、 球根腐敗病(フザリウム菌)、 立枯病(フザリウム菌)、 葉枯病(フザリウム菌)、 腐敗病(フザリウム菌)、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草				
きく	白絹病、立枯病				
カーネーション	萎凋細菌病、立枯病				
りんどう	褐色根腐病				
しゃくやく ぼたん	根黒斑病				
百日草	苗立枯病				
宿根かすみそう トルコギキョウ	立枯病 根腐病				
かんきつ(苗木)	温州萎縮病	〈圃場〉 1 穴当り 5 mL (40 L/10a)	1 回		1 回
いちじく(苗木)	白絹病、センチュウ類	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL			
桑	紋羽病	1 穴当り 5~10 mL			
たばこ	疫病、黒根病、白絹病、 立枯病わい化病、 センチュウ類、ハリガネムシ類 ネキリムシ類、ケラ、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~5 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL			
	立枯病	〈圃場〉 1 穴当り 2 mL		深層 土壌 くん蒸	

2. 登録番号 5250 : ドロクロール、
 登録番号 5329 : ドジョウピクリン
 登録番号 6909 : クロピク 80
 登録番号 21220 : クロピクフロー
 登録番号 22961 : ニッカドジョウピクリン
 登録番号 23626 : クロピクフローMN
 (クオルピクリン 80.0 %くん蒸剤)

(1) ドロクロール、ドジョウピクリン、クロピク 80、ニッカドジョウピクリン

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	クオルピクリンを含む農 薬の総使用回数				
りんご	紋羽病	1 穴当り 6~12 mL	1 回		1 回				
あぶらな科野菜 (キャベツ、こまつ なを除く)	萎黄病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉				2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌 くん蒸	2 回以内 (床土 1 回以内)	
こまつな									1 回以内 (床土 1 回以内)
だいこん	亀裂褐変症	1 穴当り 2~3 mL						1 回	1 回
はくさい	黄化病、軟腐病、 根くびれ病	1 穴当り 2~3 mL						2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
キャベツ	萎黄病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回	1 回					
レタス 非結球レタス (サラダ菜を除く)	ビックバイン病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)				
	根腐病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL							
サラダ菜	ビックバイン病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回		2 回以内 (床土 1 回以内)				
	根腐病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL							
ほうれんそう	萎凋病、立枯病、 苗立枯病、 ホウレンソウケガコナダニ、 センチュウ類、ハリガネシ類、 ネリムシ類、一年生雑草	1 穴当り 2~3 mL	1 回		2 回以内 (床土 1 回以内)				

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	カロピクリンを含む農 薬の総使用回数
うり科野菜 (すいか、きゅう り、メロン、にがう り、うり類(漬物 用)を除く)	つる割病、白絹病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL	1 回	土壌 くん蒸	1 回
漬物用メロン					2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
にがうり	疫病、つる割病、白絹病、 苗立枯病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 一年生雑草	1 穴当り 2~3 mL	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		2 回以内 (床土 1 回以内)
うり類(漬物用、 ただし、漬物用メ ロンを除く)	つる割病、白絹病、 黒点根腐病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
きゅうり					2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
メロン	つる割病、白絹病、 黒点根腐病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL	1 回		1 回
かぼちゃ(かぼち や台を含む)	フザリウム立枯病	〈圃場〉 1 穴当り 3~4 mL	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	フザリウム立枯病 一年生雑草	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL			
すいか	つる割病、白絹病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	ホトブシ根腐病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL			
ピーマン とうがらし類	萎凋病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)	
トマト ミニトマト	青枯病、萎凋病、 半身萎凋病 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草				
なす	青枯病、半身萎凋病 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草		1 回	2 回以内 (床土 1 回以内)	
いちご	萎黄病、炭疽病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草		2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)	

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	カルビクリンを含む農 薬の総使用回数	
アスパラガス	立枯病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	1 回	土壌 くん蒸	2 回以内 (床土 1 回以内)	
セリ	萎黄病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草		2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)	
しょうが	根茎腐敗病、一年生雑草		1 回		2 回以内 (床土 1 回以内)	
うど	萎凋病、一年生雑草				1 回	
にんじん	センチュウ類、ハリガネシ類、 ネリムシ類、一年生雑草				2 回以内 (床土 1 回以内)	
ごぼう	黒あざ病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草				1 回	1 回
かんしょ	立枯病、つる割病、 紋羽病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草					1 回
さといも	疫病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草					1 回
やまのいも	褐色腐敗病、根腐病、 センチュウ類、ハリガネシ類、 ネリムシ類、一年生雑草	1 回				
ばれいしょ	そうか病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回	1 回		
	青枯病、センチュウ類、 ハリガネシ類、ネリムシ類、 一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL				
ねぎ	白絹病、一年生雑草		2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)		
あさつき わけぎ	苗立枯病、一年生雑草		2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		
たまねぎ			乾腐病、白絹病、根腐病、 センチュウ類、ハリガネシ類、 ネリムシ類、一年生雑草	1 回	1 回	
こんにやく						
にんにく	イグサセンチュウ、 一年生雑草	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回	1 回		
薬用にんじん	根腐病、一年生雑草					

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	カルビクリンを含む農 薬の総使用回数	
豆類(種実、 ただし、いんげ んまめを除く)	立枯病、白絹病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL	1 回	土壌 くん蒸	1 回	
豆類(未成熟、た だし、さやいん げん、未成熟そ らまめ、さやえ んどう、実えん どうを除く)		〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL				
さやえんどう 実えんどう いんげんまめ	立枯病、白絹病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	1 回		2 回以内 (床土 1 回以内)	
さやいんげん			2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)	
未成熟そらまめ					2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	
てんさい	黒根病、苗立枯病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	1 回		1 回	
あま、麦類	立枯病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 一年生雑草					
とうもろこし	白絹病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 一年生雑草					
陸稲	センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草					
くきちしゃ	ビグバベイン病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回			2 回以内 (床土 1 回以内)
	根腐病、センチュウ類、 ハリガネムシ類、ネキリムシ類、 一年生雑草	〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL				
葉しょうが	根茎腐敗病、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	1 回	1 回		
ふき(ふきのとう) ふき	半身萎凋病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL				
やまのいも (むかご)	褐色腐敗病、根腐病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL		1 回		

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用 方法	カオルピクリンを含む農 薬の総使用回数
らっきょう	白絹病	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL	1 回	土壌 くん蒸	1 回
みつば	立枯病	〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL			
花き類・ 観葉植物	青枯病、半身萎凋病、 萎凋病(フザリウム菌)、 萎黄病(フザリウム菌)、 株枯病(フザリウム菌)、 乾腐病(フザリウム菌)、 球根腐敗病(フザリウム菌)、 立枯病(フザリウム菌)、 葉枯病(フザリウム菌)、 腐敗病(フザリウム菌)、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
きく	白絹病、立枯病				
カーネーション	立枯病				
りんどう	褐色根腐病				
ストック	苗立枯病				
デルフィニウム	立枯病				
スターチス ゆり	萎凋細菌病				
ほおずき	軟腐病				
トルコギキョウ	株腐病、苗立枯病				
いちじく(苗木)	白絹病、センチュウ類	〈圃場〉 1 穴当り 3 mL		1 回	
桑	紋羽病	1 穴当り 6~12 mL			
たばこ	白絹病、立枯病、 センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、一年生雑草	〈床土・堆肥〉 1 穴当り 3~6 mL 〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL			
せり科葉菜類 (セルリーを除く)	センチュウ類、ハリガネムシ類、 ネキリムシ類、立枯病(ハセリ)、 一年生雑草	〈圃場〉 1 穴当り 2~3 mL			

(2) クロピクフロー

作物名	適用病害虫名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	カルビクリンを含む農薬の総使用回数	
かぶ	萎黄病	20~30 L/10 a	1回	耕起整地後、灌水チューブを設置し、その上からポリエチレン等で被覆する。その後、液肥混合器等を使用し、本剤を処理用の水に混入させ処理する。	1回	
	ネオブセンチュウ	30 L/10 a				
トマト ミニトマト	萎凋病、ネオブセンチュウ	20~30 L/10 a				3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
いちご	萎黄病					
	ネグサセンチュウ	20 L/10 a				
なす	ネオブセンチュウ	30 L/10 a				2回以内 (床土1回以内)
	半枯病、青枯病	20~30 L/10 a				3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
ピーマン とうがらし類	青枯病、萎凋病					
ほうれんそう ごぼう いんげんまめ	ネオブセンチュウ	30 L/10 a				2回以内 (床土1回以内)
	萎凋病	20~30 L/10 a				
きゅうり すいか	ネオブセンチュウ	30 L/10 a				3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
	つる割病 ホトブシ根腐病	20~30 L/10 a				
うり類 (漬物用、ただし、 漬物用メロン を除く)	ネオブセンチュウ	30 L/10 a				1回
	つる割病	20~30 L/10 a				2回以内 (床土1回以内)
かんしょ(苗床)	つる割病	20~30 L/10 a				3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
にがうり	ネオブセンチュウ	30 L/10 a				2回以内 (床土1回以内)
	萎凋病	20~30 L/10 a				3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
さやいんげん	ネオブセンチュウ	30 L/10 a				2回以内 (床土1回以内)
	根腐病	20~30 L/10 a				
さやえんどう 実えんどう	ネオブセンチュウ	30 L/10 a				2回以内 (床土1回以内)
	根茎腐敗病	20~30 L/10 a				
しょうが 葉しょうが みょうが(花穂) みょうが(茎葉)					2回以内 (床土1回以内)	
こまつな	萎黄病					
アスパラガス	立枯病	30 L/10 a				
	ネオブセンチュウ					
にら	乾腐病	20~30 L/10 a				

作物名	適用病害虫名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クロビクリンを含む農薬の総使用回数	
ねぎ	萎凋病 根腐萎凋病	20~30 L/10 a	1回	耕起整地後、灌水チューブを設置し、その上からポリエチレン等で被覆する。 その後、液肥混合器等を使用し、本剤を処理用の水に混入させ処理する。	3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)	
	ネコブセンチュウ	30 L/10 a				
パセリ	立枯病	20~30 L/10 a			1回	
	ネコブセンチュウ	30 L/10 a				
セルリー	萎黄病	20~30 L/10 a			3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)	
	ネコブセンチュウ	30 L/10 a				
きく	萎凋病 ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ					3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
	花き類・観葉植物 (きくを除く)					

作物名	使用目的	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ホルビクリンを含む農薬の総使用回数
トマト ミトマト いちご ピーマン とうがらし類 きゅうり うり類(漬物用、ただし、漬物用メロンを除く) すいか さやいんげん ねぎ セリー 花き類・観葉植物	前作のトマト、ミトマト、いちご、なす、ピーマン、とうがらし類、ほうれんそう、ごぼう、いんげんまめ、きゅうり、すいか、うり類(漬物用、ただし、漬物用メロンを除く)、にがうり、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、しょうが、葉しょうが、みょうが(花穂)、みょうが(茎葉)、こまつな、アスパラガス、にら、ねぎ、セリーまたは花き類・観葉植物の古株枯死、コジラミ類蔓延防止	20 L /10 a	前作のトマト、ミトマト、いちご、なす、ピーマン、とうがらし類、ほうれんそう、ごぼう、いんげんまめ、きゅうり、すいか、うり類(漬物用、ただし、漬物用メロンを除く)、にがうり、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、しょうが、葉しょうが、みょうが(花穂)、みょうが(茎葉)、こまつな、アスパラガス、にら、ねぎ、セリーまたは花き類・観葉植物の収穫終了後古株撤去前まで	1回	灌水チューブを設置し、その上からポリエチレン等で被覆する。その後、液肥混合器等を使用し、本剤を処理用の水に混入させ処理する。	3回以内 (床土1回以内、圃場2回以内)
なす ほうれんそう ごぼう いんげんまめ にがうり さやえんどう 実えんどう しょうが 葉しょうが みょうが(花穂) みょうが(茎葉) こまつな アスパラガス にら						2回以内 (床土1回以内)

(3) クロピクフローMN

作物名	適用病害虫名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ホルビクリンを含む農薬の総使用回数
メロン漬物用メロン	黒点根腐病 つる割病 ネブセンチュウ	20~30 L/10 a	1回	耕起整地後、灌水チューブを設置し、その上からポリエチレン等で被覆する。その後、液肥混合器等を使用し、本剤を処理用の水に混入させ処理する。	2回以内 (床土1回以内、圃場1回以内)

3. 登録番号 17034 : クロルピクリン錠剤

登録番号 24306 : クロルピクリン錠剤 J M - M I N A M I

(クロルピクリン 70.0 %くん蒸剤)

(1) クロルピクリン錠剤

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	クロルピクリンを含む農薬の 総使用回数	
かんきつ(苗木)	温州萎縮病	1 m ² 当り 20 錠	1 回	土壌くん蒸 〈圃場〉 深さ 15 cm と 45 cm の位置のそれぞれに 1 m ² 当り 10 錠をばら蒔き散布する。	1 回	
あぶらな科野菜 (キャベツ、こまつなを除く)	萎黄病	1 穴当り 1 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉 床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴当り 1 錠処理する。 〈圃場〉 「1 穴当り 1 錠処理」		2 回以内 (床土 1 回以内)
こまつな	センチュウ類		1 m ² 当り 10 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
キャベツ	苗立枯病	土壌くん蒸 〈圃場〉 「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。		2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)		
はくさい	黄化病	1 穴当り 1 錠	1 回	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉 床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴当り 1 錠処理する。 〈圃場〉 「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	1 回	
うり科野菜(すいか、きゅうり、メロン、にがうり、うり類(漬物用)を除く)	疫病 白絹病 つる割病 センチュウ類					
にがうり						2 回以内 (床土 1 回以内)
うり類(漬物用、ただし、漬物用メロンを除く)						3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
漬物用メロン						2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
すいか						1 穴当り 1 錠
		つる割病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠			
	苗立枯病	1 m ² 当り 10~20 錠				

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	カルビ [®] クリンを 含む農薬の 総使用回数
きゅうり	苗立枯病	1 m ² 当り 10~20 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉 30 cm の高さに盛土 する。「1 m ² 当り 10~20 錠処理」 地表面に所定量を散布、混和す る。	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	苗立枯病 疫病 白絹病 つる割病 センチュウ類	1 穴 当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉 床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴 当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	
	ホトアオイ根腐 病	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
メロン	疫病 白絹病 つる割病 黒点根腐病 センチュウ類	1 穴 当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉 床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴 当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
	つる割病 黒点根腐病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
トマト、 ミニトマト	苗立枯病	1 m ² 当り 10~20 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉 30 cm の高さに盛土 する。「1 m ² 当り 10~20 錠処理」 地表面に所定量を散布、混和す る。	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	萎凋病 青枯病 苗立枯病 センチュウ類	1 穴 当り 1 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉 床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴 当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	
	萎凋病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
	青枯病	1 m ² 当り 10~15 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10~15 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
		1 m ² 当り 15~20 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 15~20 錠処理」 地表面に所定量を散布処理後、深 耕ロータリーを用いて混和处理する。	

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	クルビ [®] クリンを 含む農薬の 総使用回数
ピーマン	萎凋病 疫病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	青枯病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
	苗立枯病	1 m ² 当り 10~20 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉30 cm の高さに盛土 する。「1 m ² 当り 10~20 錠処理」 地表面に所定量を散布、混和す る。	
とうがらし類	萎凋病 疫病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	苗立枯病	1 m ² 当り 10~20 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉30 cm の高さに盛土 する。「1 m ² 当り 10~20 錠処理」 地表面に所定量を散布、混和す る。	
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
いちご	萎黄病 疫病 炭疽病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	萎黄病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	クロビ [®] クリンを 含む農薬の 総使用回数
なす	青枯病 半身萎凋病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠	1 回	土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内)
	青枯病 半身萎凋病 センチュウ類 苗立枯病	1 穴当り 1 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	
	苗立枯病	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに盛土する。「1 m ² 当り 10 錠処理」地表面に所定量を散布、 混和する。	
ほうれんそう	萎凋病 立枯病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内)
	立枯病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
	萎凋病	1 m ² 当り 8~10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 8~10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する	
レタス、 非結球レタス(サラダ菜 を除く)、 やまのいも	根腐病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	1 回	
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠	土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。		
サラダ菜	根腐病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	クロビ [®] クリンを 含む農薬の 総使用回数
セリ	萎黄病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
アスパラガス	立枯病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	1 回	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内)
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
にんじん	紋羽病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	1 回	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	1 回
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
ごぼう	黒あざ病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内)
ねぎ	白絹病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	カルビ [®] クリンを 含む農薬の 総使用回数
わけぎ、 あさつき	白絹病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
たまねぎ	疫病 苗立枯病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	1 回	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	1 回
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理す る。	
豆類(種実、ただ し、いんげんまめ を除く)、 豆類(未成熟、ただ し、さやいんげ ん、未成熟そらま め、さやえんどう、 実えんどうを除く)	立枯病 白絹病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	1 回	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	1 回
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理す る。	
さやいんげん	立枯病 白絹病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	3 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 2 回以内)
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	カロビ [®] クリンを 含む農薬の 総使用回数
未成熟そらまめ	立枯病 白絹病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理す る。	
実えんどう いんげんまめ	立枯病 白絹病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	1 回	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内)
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
さやえんどう	立枯病 白絹病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	1 回	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内)
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	
	萎凋病	1 m ² 当り 8~10 錠		土壌くん蒸(播種溝又は植溝処 理) 〈圃場〉畦立後、畦面播種溝又は 植溝に 8 錠の場合は 10 cm 間隔、 10 錠の場合は 8 cm 間隔で点状に 配置する。	
ばれいしょ	青枯病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	1 回	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	1 回
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	ケルビ [®] クリンを 含む農薬の 総使用回数			
かんしょ	立枯病 つる割病 紋羽病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠	1 回	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	1 回			
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。				
さといも	センチュウ類	1 穴当り 1 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。		1 回		
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。				
こんにゃく	白絹病 紋羽病 センチュウ類	1 穴当り 1 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。			1 回	
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。				
しょうが	根茎腐敗病	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸(植溝処理) 〈圃場〉畦立後、畦面植溝に 8 cm 間隔で点状に配置する。				2 回以内 (床土 1 回以内)
		1 穴当り 1 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。				
	根茎腐敗病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。				
葉しょうが みょうが(花穂) みょうが(茎葉)	根茎腐敗病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。				

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	クロビ [®] クリンを 含む農薬の 総使用回数
にら	白絹病 一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠	1 回	土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	2 回以内 (床土 1 回以内)
パセリ オクラ	立枯病				
にんにく	イモグサセンチュウ				
うこん	青枯病	1 m ² 当り 20 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 20 錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	1 回
たばこ	立枯病 わい化病 センチュウ類	1 穴 当り 1 錠		土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を 30 cm の高さに積み 30×30 cm 毎に 1 穴 当り 1 錠処理する。 〈圃場〉「1 穴 当り 1 錠処理」 30×30 cm 毎に 1 錠処理する。	
	一年生雑草	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」地 表面に所定量を散布処理する。	
花き類、観葉植物 (カーネーション、きく、 りんどうを除く)	萎凋病 萎黄病(フザリ ウム菌) 株枯病(フザリ ウム菌) 乾腐病(フザリ ウム菌) 球根腐敗病 (フザリウム菌) 立枯病(フザリ ウム菌) 葉枯病(フザリ ウム菌) 腐敗病(フザリ ウム菌)	1 m ² 当り 10 錠	2 回以内 (床土 1 回以内、 圃場 1 回以内)	土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」地 表面に所定量を散布処理する。	
	カーネーション	萎凋病 立枯病 センチュウ類			1 穴 当り 1 錠
	萎凋病	1 m ² 当り 10 錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1 m ² 当り 10 錠処理」地 表面に所定量を散布処理する。	

作物名	適用病害虫名 適用雑草名	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	クロピクリンを 含む農薬の 総使用回数
きく	白絹病 立枯病 半身萎凋病 センチュウ類	1穴当り 1錠	2回以内 (床土1回以内、 圃場1回以内)	土壌くん蒸 〈床土・堆肥〉床土・堆肥を30cm の高さに積み30×30cm毎に1穴 当り1錠処理する。 〈圃場〉「1穴当り1錠処理」 30×30cm毎に1錠処理する。	3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
	萎凋病	1m ² 当り 10錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1m ² 当り10錠処理」地 表面に所定量を散布処理する。	
	立枯病	1m ² 当り 6錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1m ² 当り6錠処理」地 表面に所定量を散布処理する。	
りんどう	萎凋病 褐色根腐病	1m ² 当り 10錠		土壌くん蒸 〈圃場〉「1m ² 当り10錠処理」 地表面に所定量を散布処理する	

(2) クロピクリン錠剤 J M - M I N A M I

作物名	使用目的	使用量	本剤の 使用回数	使用方法	クロピクリンを 含む農薬の 総使用回数
樹木類	定植ほ場の南根腐 病菌の密度低減	1m ² 当り 20錠	1回	土壌くん蒸 〈圃場〉「1m ² 当り20錠処理」 地表面に所定量を散布処理する。	1回

4. 登録番号 20207 : クロピクテープ
(クロルピクリン 55.0 %くん蒸剤)

作物名	適用病害虫名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クロルピクリンを含む農薬の総使用回数	
きゅうり	苗立枯病(リゾクトニア菌) 苗立枯病(ヒシム菌)	<床土・堆肥> 2.2 m/m ²	2回以内 (床土1回以内、 圃場1回以内)	土壌 くん蒸	3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)	
	ホトバシ根腐病 つる割病 ネオブセンチュウ	<圃場> 110 m/100 m ²				
すいか	つる割病 ネオブセンチュウ	1回				
ピーマン とうがらし類	苗立枯病(リゾクトニア菌)	<床土・堆肥> 2.2 m/m ²	2回以内 (床土1回以内、 圃場1回以内)			
	青枯病 疫病	<圃場> 110 m/100 m ²				
トマト ミニトマト	萎凋病 褐色根腐病 ネオブセンチュウ	<圃場> 110 m/100 m ²				
	苗立枯病(リゾクトニア菌) 苗立枯病(ヒシム菌)	<床土・堆肥> 2.2 m/m ²				
いちご	萎黄病 ネオブセンチュウ 疫病	<圃場> 110 m/100 m ²	1回			2回以内 (床土1回以内)
ねぎ	白絹病					
にら	紅色根腐病					
さやえんどう	根腐病 萎凋病					
しょうが	根茎腐敗病					
ほうれんそう	萎凋病					
なす	半身萎凋病 青枯病			<床土・堆肥> 2.2 m/m ²		
	苗立枯病(リゾクトニア菌)					
わけぎ あさつき	白絹病			<圃場> 110 m/100 m ²	2回以内 (床土1回以内、 圃場1回以内)	
メロン	黒点根腐病 ネオブセンチュウ			<圃場> 110 m/100 m ²		
	苗立枯病(リゾクトニア菌) 苗立枯病(ヒシム菌)	<床土・堆肥> 2.2 m/m ²				
キャベツ	苗立枯病(リゾクトニア菌)	<圃場> 110 m/100 m ²	1回	1回		
サラダ菜 非結球レタス(サラダ 菜を除く) レタス	ビクバイン病	<圃場> 110 m/100 m ²	1回	1回		

作物名	適用病害虫名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クロルピクリンを含む農薬の総使用回数
かぼちゃ	立枯病	<圃場> 110 m/100 m ²	1回	土壌 くん蒸	1回
かんしょ	ネオブセンチュウ				
いちじく(苗木)					
チューリップ	根腐病				3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)
カーネーション	萎凋細菌病				
トルコギキョウ	立枯病 根腐病				
りんどう	褐色根腐病				
きく	立枯病 半身萎凋病				

5. 登録番号 20749 : カヤクダブルストッパー

(クロルピクリン 35.0 % ・ D-D 60.0 % くん蒸剤)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロルピクリンを含む農薬の総使用回数	D-D を含む農薬の総使用回数
かぶ だいこん	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ 萎黄病 立枯病 つる割病	30 L/10 a (1穴当り 3 mL)	作付の 10~15日 前まで	1回	土壌くん蒸 (30×30 cm ごとの深さ 15 cmの穴 に1穴処理 する)	1回	1回
こまつな						2回以内 (床土1回以内)	
セルリー						3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)	
かんしょ						1回	
オクラ						1回	
なす						2回以内 (床土1回以内)	
トマト ミニトマト						3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)	
ピーマン						3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)	
とうがらし類 ねぎ						2回以内 (床土1回以内)	
ほうれんそう						2回以内 (床土1回以内)	
いちご	3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)						
きゅうり すいか	3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)						

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	カルビクリンを含む農薬の総使用回数	D-D を含む農薬の総使用回数
にがうり	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ つる割病	30 L/10 a (1穴当り 3 mL)	作付の 10~15日 前まで	1回	土壌くん蒸 (30×30 cm ごとの深さ 15 cmの穴 に1穴処理 する)	2回以内 (床土1回以内)	1回
にんじん	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ しみ腐病 萎凋病 黒しみ病					1回	
メロン	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ つる割病 黒点根腐病 えそ斑点病					2回以内 (床土1回以内、 圃場1回以内)	
しょうが	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ 立枯病 根茎腐敗病					2回以内 (床土1回以内)	
みょうが(花穂) みょうが(茎葉)	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ					2回以内 (床土1回以内)	
かぼちゃ はくさい							
レタス 非結球レタス	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ 根腐病					1回	
ばれいしょ	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ そうか病 萎凋病						
やまのいも	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ 褐色腐敗病					2回以内 (床土1回以内)	
ごぼう	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ 黒あざ病 萎凋病						
こんにやく さといも	ネグサレセンチュウ ネオブセンチュウ 乾腐病					1回	

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クルビクリンを含む農薬の総使用回数	D-D を含む農薬の総使用回数
きく	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ 萎凋病 半身萎凋病	30 L/10 a (1穴当り 3 mL)	作付の 10~15日 前まで	1回	土壌くん蒸 (30×30 cm ごとの深さ 15 cmの穴 に1穴処理 する)	3回以内 (床土1回以内、 圃場2回以内)	1回
花き類・ 観葉植物(き くを除く)	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ 萎黄病(フザリウム菌) 萎凋病(フザリウム菌) 株枯病(フザリウム菌) 乾腐病(フザリウム菌) 球根腐敗病(フザリ ウム菌) 立枯病(フザリウム菌) 葉枯病(フザリウム菌) 腐敗病(フザリウム菌)						

6. 登録番号 22162 : ソイリーン

登録番号 22163 : 三井ソイリーン

(クロルピクリン 41.5%・D-D 54.5%くん蒸剤)

作物名	適用病害虫名	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロルピクリンを含む農薬の総使用回数	D-Dを含む農薬の総使用回数		
にんじん	しみ腐病	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)	作付の 10~15 日前まで	1 回	耕起整地後、30 cm 間隔のドリ状に深さ約 15 cm に所定量を注入し、直ちに覆土し、ポリエチレン、ビニール等で被覆する。	1 回	1 回		
	ごぼう	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ						20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)	2 回以内(床土 1 回以内)
黒あざ病		30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)						3 回以内(床土 1 回以内、圃場 2 回以内)	
すいか	つる割病 黒点根腐病	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)						20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)	2 回以内(床土 1 回以内、圃場 1 回以内)
	さやいんげん	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ							
メロン	黒点根腐病 えそ斑点病 つる割病	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)						30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)	1 回
	だいこん	バーティシウム黒点病							
はくさい	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)						30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)	1 回
	黄化病 根くびれ病	2 回以内(床土 1 回以内、圃場 1 回以内)							
キャベツ	苗立枯病(リゾクトニア菌)	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)						20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)	2 回以内(床土 1 回以内、圃場 1 回以内)
	未成熟そらまめ	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ							
なす	青枯病	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)							2 回以内(床土 1 回以内)

作物名	適用病害虫名	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	知ルビ°クリンを含む農薬の総使用回数	D-Dを含む農薬の総使用回数
トマト ミニトマト	萎凋病 ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)	作付の 10~15 日前まで	1 回	耕起整地後、30cm 間 隔のチドリ状 に深さ約 15cm に所定 量を注入し、直ちに 覆土し、ポリ エチレン、ビニール 等で被覆す る。	3 回以内(床 土 1 回以 内、圃場 2 回 以内)	1 回
	きゅうり	つる割病 ホモフシ根腐病					
ピーマン とうがらし類		ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ					
	かぼちゃ	青枯病					
こまつな		立枯病					
	1 回						
レタス かぶ	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)				2 回以内(床 土 1 回以内)	
豆類(未成熟、ただ し、さやいんげん、未 成熟そらまめ、さや えんどう、実えんどう を除く)	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)				1 回	
	ほうれんそう	萎凋病				20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)	
しょうが		ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ					
	ばれいしょ	根茎腐敗病				30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)	
かんしょ		そうか病 青枯病				20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)	
	さといも	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ					
やまのいも						立枯病	
	やまのいも	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ				20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)	
根腐病 褐色腐敗病		30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)					

作物名	適用病害虫名	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	知ルビ [®] クリンを含む農薬の総使用回数	D-Dを含む農薬の総使用回数
いちご	炭疽病	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)	作付の 10~15 日前まで	1 回	耕起整地後、30 cm 間 隔のストリ状 に深さ約 15 cm に所定量 を注入し、 直ちに覆土 し、ポリエチ レン、ビニール等 で被覆す る。	3 回以内(床 土 1 回以 内、圃場 2 回以内)	
	萎黄病	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)					
こんにゃく	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)				1 回	
	根腐病					3 回以内(床 土 1 回以 内、圃場 2 回以内)	
ねぎ	白絹病	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)				2 回以内(床 土 1 回以内)	
さやえんどう 実えんどう みょうが(花穂) みょうが(茎葉)	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)				1 回	
にがうり 葉しょうが	苗立枯病					3 回以内(床 土 1 回以 内、圃場 2 回以内)	
オクラ	立枯病	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)				3 回以内(床 土 1 回以 内、圃場 2 回以内)	
パセリ	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)					
セルリー	萎黄病	30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)				3 回以内(床 土 1 回以 内、圃場 2 回以内)	
	半身萎凋病						
きく	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)				3 回以内(床 土 1 回以 内、圃場 2 回以内)	
	萎凋病						
ストック	ネグサセンチュウ ネコブセンチュウ	30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)				3 回以内(床 土 1 回以 内、圃場 2 回以内)	
	萎凋病						

作物名	適用病害虫名	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	知ルビ°クリンを含む農薬の総使用回数	D-D を含む農薬の総使用回数
チューリップ°	球根腐敗病	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)	作付の 10~15 日まで	1 回	耕起整地後、30 cm 間 隔のチドリ状 に深さ約 15 cm に所定量 を注入し、 直ちに覆土 し、ポリエチ レン、ビニール等 で被覆す る。	3 回以内(床 土 1 回以 内、圃場 2 回以内)	1 回
	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)					
カーネーション	萎凋細菌病	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)					
	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)					
トルコギキョウ	根腐病 立枯病	30 L/10 a (1 穴当り 3 mL)					
花き類・観葉植物 (ストック、チューリップ°、き く、カーネーション、トルコギキョ ウを除く)	ネグサレセンチュウ ネコブセンチュウ	20~30 L/10 a (1 穴当り 2~3 mL)					
たばこ	ネコブセンチュウ 立枯病	(畦内土壌 注入) 1 穴当り 2~3 mL	作付の 30 日前 まで		(畦内土壌注 入)畦立後、 畦中央の頂 上から、30 cm 間隔で、 35 cm の深 さに所定量 を注入し、 直ちに注入 口をふさぎ、 ポリエチレ ン、ビニール等 で被覆す る。	1 回	

作物名	適用雑草名	使用時期	使用液量	本剤の使用回数	使用方法	クルビクリンを含む農薬の総使用回数	D-Dを含む農薬の総使用回数
にんじん だいこん はくさい かぼちゃ ばれいしょ かんしょ さといも やまのいも こんにゃく オクラ パセリ 豆類(未成熟、ただし、さやいんげん、未成熟そらまめ、さやえんどう、実えんどうを除く)	一年生雑草	作付の10~15日前まで	20~30 L/10 a (1穴当り 2~3 mL)	1回	耕起整地後、30 cm 間隔のチドリ状に深さ約 15 cm に所定量を注入し、直ちに覆土し、ポリエチレン、ビニール等で被覆する。	1回	1回
ごぼう なす ほうれんそう しょうが みょうが(花穂) みょうが(莖葉) にがうり 葉しょうが さやえんどう 実えんどう						2回以内(床土1回以内)	
すいか トマト ミトマト きゅうり ピーマン とうがらし類 いちご ねぎ セリ さやいんげん 花き類・観葉植物						3回以内(床土1回以内、圃場2回以内)	
メロン キャベツ 未成熟そらまめ						2回以内(床土1回以内、圃場1回以内)	